

第10回町民懇談会

7会場に71人の参加

4月23～26日

平成21年から開催している町民懇談会、議会報告会は今回で10年目の節目の年となりました。例年どおり2班に分かれて町内6会場と、今年も申し込みいただいた1団体を新たに加え開催しました。

議会の活動報告と、議会または行政に対して、貴重なご意見や要望、提案などをいただきましたが、今後は、行政に関することは担当課に伝え、私たちが検討するものは検討するという形で取り組んでまいります。

現在、議会活性化の中で、議員個々の政策形成及び立案能力の向上を図る努力をしていますので、このことを充実させて議会として政策や条例の制定をできるように取り組んでまいります。

本別町議会議長

高橋 利勝



議長挨拶（町体育館、4月23日）

会場	男	女	参加合計
町体育館 (体)	10人	1人	11人
栄町児童館 (栄)	7人	4人	11人
仙美里地区公民館 (仙)	3人	1人	4人
美里別地区公民館 (美)	10人	1人	11人
南4 世代交流館 (世)	8人	7人	15人
勇足地区公民館 (勇)	7人	4人	11人
本別循環器内科クリニック	3人	5人	8人
合計	48人	23人	71人

町民の皆さんからの主なご意見、ご要望

() 内は各会場を示す

議会活動に関すること (世)

- ① 一般質問の数が少なく思います。できれば一人一問はしてほしい。
- ② 昨年、議員提案の条例はないが。
- ③ もっと若い人に議員になってほしいと思うが、議員報酬はしばらく上がっていない。報酬を上げる考えは議論されているのか。
- ④ 道外研修はしばらくなかったと思うが、何か特別な理由があるのか。

各議員からの意見、見解など

() 内は担当部局に確認した内容

*各会場、同趣旨のご質問ご意見、それらに対する議員の答弁は、編集の都合上、ある程度集約していることをご了承ください。

- ① 現状では、新人議員が質問していて数は増えています。一般質問は各議員も受け止めていただいて取り組んでいきたいと思っております。
- ② 昨年はありませんでした。議会基本条例でもうたっているので、今後努力したい。
- ③ 現状は議員報酬について協議しておりませんが、今後、議論は必要かと思えます。
- ④ 今年度は産業厚生常任委員会（5人）で群馬県の道の駅など、先進的なところへ行き、その成果を今後の町づくりに活かしていきたい。



視察先の群馬県川場村の「道の駅 川場田園プラザ」

町民の皆さんからの主なご意見、ご要望

本別高校を守る取り組み（体、栄、勇）

- ①本別高校の存続は簡単ではないが、行きたいと思える**魅力ある学校づくり**を目指す必要があるのでは。
- ②本別高校は学校の推薦枠が多いなど、もっとPRが必要である。
- ③子どもの希望で高校が選ばれている。「1間口での存続」を進めていけばよいのでは。
- ④**考える会**が一生懸命に取り組んでいると思っています。自分も協力していくし、議員も先頭になってやってくれていると思います。



本別高校の魅力を発信

元職員の横領事件（仙、美、勇）

- ①元職員の不適切な税処理の関係で、支給済の**退職金**はどうなったのか。
- ②新たな町税未納事例について、横領と判断された場合、再度、**刑事事件**としないのか。
- ③未納推認されている金額（56万1千円）に対し、横領となった時、議会としての今後の**対応**は。

国道交差点について（勇）

- 国道交差点の改善と安全確保について、道の調査があったがその後、町からは何も音沙汰がない。議会としても取り上げていない。どうなっているのか。



改善が望まれている交差点
（勇足元町）

各議員からの意見、見解など

- ()内は担当部局に確認した内容
- ①現在高校では様々な取り組みをしています。議会としても高校と連携し、PR含め協力していきたい。
 - ②（旭川大学、札幌大学、山梨学院大学、立教大学など推薦はたくさんあるため、PRは必要です。）存続できるようにすべきと考えています。※推薦枠はいずれも平成30年度現在
 - ③④今年の入学者は36人。現在の中学3年生は48人ですが、2年生は60人いますので、2間口が必要との考えで、議会としても道教委に要請をと考えています。「考える会」では様々な高校支援策に取り組んでいます。

- ()内は担当部局に確認した内容
- ①町は退職金を支給した市町村退職手当組合に対し返納に係る手続きを行っており、同組合は元職員に返納請求するものと思います。同様の事例では全て返納されているとのことですので。
 - ②刑事事件として法的措置が確定した事案に対し、追起訴にはならないと認識しています。
 - ③（監査の結果）横領ということになれば町として、賠償請求をすることになると思いますが、議会としても対応しています。

- ()内は担当部局に確認した内容
- 他の地域からも道路の要望は出ており、道の方でも予算確保が大変と聞いています。
（勇足の国道交差点の改善について、地域には道への要望を行なっている事はお話をできており、道も調査をしてその結果「最優先」に取り組むこととなっております。）

町民の皆さんからの主なご意見、ご要望

議会活動に関すること（体、美、勇）

- ①若い町職員のアイデアを活用するために、実行できる体制を議員にもカバーしてほしい。
- ②この懇談会は10回目とのことだが、実施してきて何か進歩やまちの活性化につながっているのか。
- ③懇談会終了後、議会での対応は。今までこういうことを行ったなど、あまりないのでは。
- ④都合の悪いことは文書に載せていないのでは。



改善された排水路（勇足元町）

人口減少・労働力の確保について（体、栄、美、世）

- ①人口減少が著しいがどのような取り組みや話し合いをしているのか。
- ②本別でも外国人労働者の受け入れがあると思いますが、今後、町としても受け入れるような事業所や体制を考えていくのか。
- ③農業などで労働力不足と聞かすが、外国人労働者の受け入れ体制は。特に、言葉、生活習慣の違いなどの現状は。

地域おこし協力隊（世）

- 地域おこし協力隊は3年の任期だが、地域に残れる体制にしていきたい。

高齢者の自動車運転（体、勇）

- 高齢者の交通事故が昨今問題になっているが、タクシーやバス代の補助など、免許を返納できる環境づくりも必要では。

各議員からの意見、見解など

- ①若い職員には活発な意見を出してもらい、町の未来のために先頭を切ってもらいたい。そんな職員の後押しをするのが議員の仕事の一つだと思っています。
- ②直接、町民の皆さんのご意見やご要望を伺うことは大いに意義がありました。例を挙げれば、懇談会で出された要望事項がすぐに、一般質問や予算に反映され要求が実現したり、議員それぞれの考え方を知ってもらえたり、いろいろプラスな点があります。
- ③④懇談会の内容は議会だよりの「速報版」を出してお知らせしています。また、出された個別の要望等について、速報版に載らない部分も全ての項目を検討し、直接、口頭でもお知らせしています。当地区（勇足）の例では、排水路の流れ改善を当年度に実施したなどがあります。

- ①人口減少にタイムリーな特効薬はないが、若者の働く場所や高齢者の入所施設の充実など議論を進めたい。
- ②それぞれの経営者の考えで労働者の確保を進めていると思うが、町に対して我々が政策提案する形で進めたいと考えます。
- ③現在酪農家などには、主に東南アジア方面から17~18人の農業実習生が来ています。皆さん事前研修で片言の日本語は話せるようになって実習に来ているとのこと。また、自転車でまちに買い物に行く姿なども見られ、生活習慣にもなじんでいるように感じています。町もJAと協力し、取り組む必要があると思います。
- 協力隊が地域に入り込み、溶け込んだ形で協力してもらえようような提案をしていきたい。

- 運転してもらいながら、この町で生活してもらうことが基本かと思いますが、この町にあったやり方を、皆さんの御意見のもと進めるのも1つです。免許返納時、予約制乗合バス含め代替をどうするか、議会としても提言できるように進めたい。

行政などへの主なご意見、ご要望

労働力確保（体、美）

①旧南保育所跡に新設された「しごと体験交流館」の活用はどのようになっているのか。



今年の4月に開設された「しごと体験交流館」(南4)

②本町で就職する介護職員への引っ越し支援をはじめ各種支援は、すぐに離職しても返金しなくてもよいのか。

通院の足（勇）

●町国保病院に通院するのにスクールバスの活用を考えてほしい。

住宅リフォーム（勇）

●持ち家の「所有者」でないとリフォーム助成が受けられないのは納得できない。

各議員からの意見、見解など

()内は担当部局に確認した内容

①今のところ、4月中は2人が2～3日の利用、6月は介護実習で12日間、8月には「GOGO介護研修」で4日間、全室利用される予定となっています。また、農業実習生（外国人）の利用も6月に検討中とのことです。

②返金の決まりは特に設けられていませんが、今後内容の検討が必要とのことです。

●（小中学校含めてスクールバスのバス停から乗車が可能です。ただし、休校及び夏休みなどは運行していません。）

●（現要綱では住宅の所有者でこの住宅に居住している方への助成です。）

・色んな話を聞いて良かった。(美)
 ・懇談会のテーマを決めて行つてはどうか。出席者全員に話してもらつてはどうか。(勇)
 ・話の中にあつた「提案型の議会」は良いと思う。提案の内容が、具体的(根拠がある)であることが大前提だとは思うが。(体)
 ・住民、議会、行政がもっと話をする場、機会が必要だと思います。(栄)
 ・議員報酬に見合った活動を望みます。(美)
 ・実施者(議会)側と、参加者側との目的(聞いて欲しい事、聞きたい事)が少しずれているのではないかと感じました。(体)
 ・町民懇談会の出席が少ないが、もっと呼び掛けを具体的に、参加者を増やす努力をして欲しい。(栄)
 ・全質問に対して的確に答弁されていた。(仙)
 ・参加者は結構いたが、意見が少なかった。(世)

《参加者の皆さんの声》



本別循環器内科
クリニックとの懇談会

問 国保病院の受診は予約制となったが、予約日の変更ができず困っている話を聞くが。

答 基本的に時間を決められたほうが都合が良く、予約体制にしたという認識でした。

問 4月からごみの出し方、収集日が変わったが、燃やせるごみだけでも週2回にならないか。

答 帯広へ運搬することとなった経緯がありますが、ご意見として出ていたことを行政に伝えます。

町民懇談会開催風景



町体育館（23日）



世代交流館（25日）



勇足地区公民館（25日）